

しおじり・あさひ環境大賞

宗賀の里山整備に優秀賞

た。

電気通信工事業のアイネット（松本市征矢野1）は12日、塩尻市や朝日村で環境保全に取り組む団体・個人を表彰する「第6回しおじり・あさひ環境大賞」の塩尻分として、連携して里山整備をしている宗賀地区地域振興協議会と宗賀公民館に優秀賞を贈った。同公民館で表彰式を開いた。

赤津誠内社長が、協会の永田公由会長らに表彰状と副賞15万円の目録を手渡した。永田会長は「受賞を契機に、より一層（活動の発展に）努めていく」とあいさつした。赤津社長は、会社としてSDGs（国連が掲げる持続可能な開発目標）



赤津社長から表彰状を受け取る永田会長（中央）と、どんぐりプロジェクトの中野秀治リーダー（左）

識を広めていく一つのきっかけになれば」と願った。

同社は塩尻市・朝日村最終処分場跡地で太陽光発電事業を行っており、売電収入の一部で大賞事業を行っている

推進に取り組んでいる。ことを踏まえ「その意

（石尾 出）

両者は平成28年度から「どんぐりプロジェクト」と銘打ち、宗賀小学校の旧学有林で、支障がある木の伐採や清掃、草刈りなどを進めている。幅広い世代が交流を深めながら整備作業を行い、環境保全について学んでいることを評価して表彰し